



# 第6回 学術研究大会

特定非営利  
活動法人

対人援助・スピリチュアルケア研究会

## 大会テーマ

## がんの痛みとスピリチュアルペイン

日時 2012年10月20日(土)～21日(日) 20日 13:00～  
21日 15:00～

会場 鹿児島県市町村自治会館ホール  
鹿児島県鹿児島市鴨池新町7番4号 <http://j-kaikan.net/>

大会長 的場 康德 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

内容 基調講演・研究報告・シンポジウム

座長 小川 節郎 氏 日本大学医学部麻酔科主任教授、日本ペインクリニック学会代表理事

演者 村田 久行 氏 京都ノートルダム女子大学大学院特任教授、本研究会理事長

的場 元弘 氏 国立がん研究センター中央病院緩和医療科・精神腫瘍科 科長

森田 達也 氏 聖隷三方原病院 緩和と支持治療科部長

松原 貴子 氏 市立伊勢総合病院麻酔科部長

参加費 [事前] 会員 4,000円 [事前参加登録期間] 7月1日～9月15日  
[当日] 会員 7,000円 非会員 8,000円

大会事務局  
問合先

鹿児島大学病院 緩和ケアチーム 松下 格司

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1 Tel.099-275-5978 Fax.099-275-5979  
E-mail : spijimu@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp (大会事務局専用)

大会の詳細と事前参加登録方法はホームページ <http://sp-c.umin.jp/> 対人援助sp

特定非営利活動法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会  
第6回学術研究大会

大会テーマ 「がんの痛みとスピリチュアルペイン」

日 時 2012年10月20日(土) 午前11時より受付開始

10月21日(日) 午前8時より受付開始

大会長の場 康德

(鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 腫瘍学講座 消化器・乳腺甲状腺外科学)

会場 鹿児島県市町村自治会館

参加費 会員 7,000円

(事前参加登録(9月15日×切り)した会員は、4000円)

非会員 8,000円

<大会プログラム>

10月20日(土)

開会の辞 13:00 大会長 的場 康德  
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)

理事長挨拶 13:05 理事長 村田 久行  
(京都ノートルダム女子大学大学院人間文化研究科)

研究報告 13:10~17:00  
座長 土屋 静馬

(昭和大学横浜市北部病院総合内科、Oxford Brookes University Msc in Palliative Care)

演者

- ①小玉 哲史 (鹿児島大学病院神経科精神科・緩和ケアチーム)  
「精神療法はスピリチュアルケアになり得るか? (精神科医の立場から)」
- ②吉宗 由美子 (甘木中央病院看護部)  
「医療従事者の意識の志向性が患者の痛みの訴えに与える影響」
- ③清水 公一 (新板橋クリニック)  
「身体症状はスピリチュアルペインを和らげ、軽くし、なくすることで消失する」
- ④東谷 成晃 (戸畑リハビリテーション病院リハビリテーション科)  
「作業療法の核心は、スピリチュアルケア」
- ⑤森田 達也 (聖隷三方原病院緩和支援治療科)  
「分かってもらえたと思えること: Good death 研究、進行がん患者のインタビュー調査、地域介入研究を通して」

10月21日(日)

大会長基調講演 09:00~09:40

「がんの痛みとスピリチュアルペイン ~なぜ今このテーマなのか~」

演者 的場 康徳  
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)

シンポジウム「がんの痛みとスピリチュアルペイン」

09:40~14:55 (昼食休憩含む)

座長 小川 節郎  
(日本大学医学部麻酔科、日本ペインクリニック学会代表理事)

演者 的場 元弘  
(国立がん研究センター中央病院緩和医療科)

村田 久行  
(京都ノートルダム女子大学大学院人間文化研究科)

宿題報告 「がんの痛みとスピリチュアルペイン」  
森田 達也  
(聖隷三方原病院緩和支援治療科)  
「「スピリチュアルケア」とがん疼痛の研究方法についてのコメント：実りある議論のために」

宿題報告 松原 貴子  
(市立伊勢総合病院緩和ケアチーム)  
「医療者側が捉えるがん患者の痛みと患者が実際に体験している痛みの違い ~スピリチュアルケアの実践を通して見えてきたこと~」

閉会の辞 14:55~15:00

演者 的場 康徳